

連載 キレイな人ほど、ラクしてキレイ!

あのエレ女の美肌ライフ

エレ女医さん編

美しく輝き続けるエレ女のビューティライフをご紹介します連載第25弾。
今回からは、エイジングケアを知り尽くす“エレ女医”の方々にフォーカス。
プロが実践する美ワザや最先端の美容医療を学んで、さらなるキレイの扉を開きましょう!

Photos : KENICHIRO FUJIMOTO[A.K.A.](still), YASUYUKI NOJI(report) Text : NAOMI SAKAI

vol. 25 中野あおい先生

優しい笑顔と安全性の高い施術で患者さんファーストを徹底
めまぐるしく進化する美容医療界の第一線を走り続け、最先端の美容医療技術の研究や吸収

「肌の引き上げるようにヒアルロン酸を注入していくので、ふっくらするだけでなく、輪郭がキリッとシャープに。ひとりひとりの顔だちに合わせて行う完全オーダーメイドの施術なので、仕上がりが自然なのも魅力です」

「へその緒に含まれる血液・臍帯血の幹細胞の培養上清液から抽出した薬を、毛穴1個1個に注入し肌細胞を再生させ若返らせていく『臍帯血再生メソスキン』という施術があります。なめらかなハリが生まれ、輪郭もすっきりするので、たるみが気になる方にお試しいただきたいですね」

名医とは、腕の良さだけにあらず。心の不安まで受け止める優しい人でありたい



PROFILE ●なかの・あおい ●美容皮膚科医、美容内科医。あおいクリニック銀座 院長。常に世界最先端の美容医療技術を追求し、安全で効果的な施術と高い技術に定評が。

あおいクリニック銀座



DATA ●住東京都中央区銀座5-5-13 坂口ビル5F tel.03-3569-0686 ●10時~19時 ●木・日曜 ●「臍帯血再生メソスキン」初回トライアル ¥180,000、「あおい式ヒアルロン酸リフトシェイプ」1本 ¥120,000~

に余念がない中野先生。そんな多忙を極める日々の中なかでも、必ず心に留めている言葉があるそう。「以前とある先生から、名医とは、患者さんが診察室に入ってきてドクターの顔を見たときに、自分を治してくれるのはこの先生だ」と感じてもらえたい……その気持ちが、私のすべての原動力になっています。患者さんは、いろんな不安や悩みを抱えてクリニックに来てくださっている。だからこそ、優しく笑顔で迎え、真摯にお悩みと向き合うこと、施術だけでなく心の不安を取り除くことを忘れないようにしています。クリニックのメニューにしても同じ。流行にとらわれず、安全性を確認して納得のいったものしか取り入れません。少しでも疑問を感じるものがあれば、徹底的に調べ上げる。それも、患者さんファーストを貫くためのこだわりです」

中野あおい先生流のリフトアップケア

臍帯血再生メソスキン
臍帯血の幹細胞を培養した上清液HSCM100を毛穴ひとつひとつに注入。若さの根源因子によって老化サインを改善する美肌再生治療法。



あおい式ヒアルロン酸リフトシェイプ

たるみに抗打ちするように輪郭の崩れを食い止め、痩せた骨や脂肪を補い、肌表面のハリを改善する三段階のヒアルロン酸立体矯正注射。



ジュースクレンズ



美人アイテム

〈上〉「月に数回、ジュースクレンズでデトックスをしています。スカイハイのジュースは、お店に置いてあるお野菜がみんなパリッと新鮮なので信頼しています」
〈下〉「訪問着は百貫華峰、袋帯は龍村平蔵のもの。どちらもきもの好きな母が仕立ててくれた宝物です」



加賀友禅のきものと帯

中野あおい先生のプライベートライフは…

美容医療は病気を治すわけではありませんが、医師の仕事の基本は、命を削って患者さんを救うことだと思っています。仕事をまっとうするためには、自分が健康でいることが基本。だからこそ、どんなに忙しくても自分のメンテナンランスにも手を抜きません。もちろん、美を扱うからには美しくあることも大事。お顔だけでなく、髪もボディも三位一体でパーフェクトでいられるよう日々努力しています。コスメや施術に頼りきりではため。その効果を最大限に発揮するためにも、日々のケアや意識はとつても大切なことです。それから、おきものを着ることも大切な美人習慣のひとつ。幼いころからお能を習っていたこともあって、きものはとても身近な存在で、コンサートやパーティには、よく着ています。きものは洋服にはない色や柄の合わせが楽しく、美の感性が磨かれるところも好きですね。きものを着る習慣や、所作、お手入れの仕方など、母や祖母が教えてくれたことを、今度は私がきちんと受け継いで、若い人たちに伝えていければと思っています」

「きものを着ることで美の感性が磨かれます」

